

<p style="text-align: center;">特別研究 (Research Projects)</p>	<p style="text-align: center;">2 年・通年・8 単位・必修 機械制御工学専攻 担当 特別研究担当教員</p>	
	<p style="text-align: center;">〔システム創成工学教育プログラム 学習・教育目標〕 C-1 (20%), D-2 (60%), D-1 (20%)</p>	<p style="text-align: center;">〔JABEE 基準〕 g, i, f, d-2a, e, h</p>
<p>〔講義の目的〕 専攻科教育の主なねらいである、目標設定から達成まで一貫して遂行できる研究開発能力を持つ技術者の育成を目標に、本科 5 年次の卒業研究、専攻科 1 年次の工学基礎研究または地域創生工学研究の経験を基礎に、より高度な個別研究を 1 年間にわたって行う。このためには、自主的な研究への取り組みが特に肝要となり、研究テーマの設定にあたっては学生の工学的興味をできる限り尊重し、教員から提示されたテーマのほかに企業との共同研究をはじめ委託研究や実用化を含めた幅広い分野から選定することができる。</p>		
<p>〔講義の概要〕 1 年次工学基礎研究をはじめとする専門科目の総まとめ科目としてテーマを設定して研究を実施する。研究成果は発表会を実施して報告すると共に、最終的に論文としてまとめる。また、この過程を通じて論文作成やプレゼンテーション技術の実践指導を受けるとともに、学会発表についても支援する。</p>		
<p>〔履修上の留意点〕 特別研究の意義を十分認識し、研究計画に基づいて自主的かつ積極的に進めること。また、研究テーマに関連した国内外の文献調査を積極的に行うとともに、常に進捗状況を指導教員に報告し、十分な討論を行うこと。</p>		
<p>〔到達目標〕 自ら研究計画を立案・実施し、研究成果を論文にまとめて特別研究発表会(公開)において報告することができる能力を修得することである。</p>		
<p>〔自己学習〕 目標を達成するには、関連する論文を十分調べ、研究準備を怠ることなく臨むこと。</p>		
<p>〔評価方法〕 成績評価は(1)研究に対する取り組み(30%)、(2)研究論文(40%)、(3)研究発表(30%)の総合評価により行う。 (1) については研究への準備、実施状況を総合的に評価する。 (2) については論文内容、文章構成、図表や式の表現等について総合評価する。 (3) については発表準備、発表内容、質疑応答の的確性等について総合評価する。</p>		
<p>〔教科書〕 特になし 〔補助教材・参考書〕 研究テーマに関連した各種参考書および国内外の文献</p>		
<p>〔関連科目〕 卒業研究、工学基礎研究、地域創生工学研究</p>		

講義項目・内容

週数	講義項目	講義内容	自己評価*
1 週	ガイダンス	安全実験指導、研究室配属	
2 週	指導教員による研究指導 (1)	研究方針の決定 文献調査 実験方法など研究内容の遂行方法 実験試料の作成 実験データの収集 実験データの整理	
3 週			
4 週			
5 週			
6 週			
7 週			
8 週			
9 週			
10 週			
11 週			
12 週			
13 週			
14 週	研究計画の見直し	ここまでの研究成果をまとめる	
15 週		研究方針の再検討	
1 週	指導教員による研究指導 (2)	追実験 実験試料の作成 実験データの収集 実験データの整理	
2 週			
3 週			
4 週			
5 週			
6 週			
7 週			
8 週			
9 週	指導教員による研究指導 (3)	実験データの信頼性，妥当性，再現性などの再確認 特別研究論文の執筆 特別研究概要の執筆	
10 週			
11 週			
12 週			
13 週	発表会準備	特別研究概要の提出，発表資料の作成	
14 週	特別研究発表会	特別研究発表会での講演	
15 週	特別研究論文の提出	特別研究論文の提出	

* 4 : 完全に理解した, 3 : ほぼ理解した, 2 : やや理解できた, 1 : ほとんど理解できなかった, 0 : まったく理解できなかった.
(達成) (達成) (達成) (達成) (達成)